

# こどもの城 ニュース



2006.11.15 No.177 発行/〔こどもの城〕広報部 ☎03-3797-5674  
〒150-0001 東京都渋谷区神宮前5-53-1



暗やみに浮かび上がる、頭を光らせたオレンジ色のボールと白線。いずれも車道と区別するためのもの。ストロボの光を自動車のヘッドライトとかんちがいして、せいじっぱい光を反射する。  
向こう側のボールは、車が進入できないようにしっかりとかべを作る。ガードされた手前のボールは、安心したようにのびのびと広がる。屋間は排気ガスにまみれていても、ひとけのない夜中に光り輝いて自己主張する。  
遠くの交通標識も、ストロボの光がわずかに届いただけなのに、思いっきり光を投げ返してくる。  
(写真:中根静男/文:たかべ としき)



## 東京 渋谷 11.16~17 ～こどもの城 DE お仕事体験～ ドルッチャワークス

「東京渋谷発 ドルッチャワークス～こどもの城 DE お仕事体験～」が、12月16・17日に行われます。「仕事をする」「働く」ということを、〈あそび〉をとおしてみんなで考えてみようというプログラムです。難しく考えることはありません。遊びをとおして「自分ができること」を見つけてアピールすることも、小さいお友だちにとっては大きな「仕事」。大きなお友だちには、自分が楽しむだけでなく、みんなに楽しんでもらえる「仕事」をして、そこに喜びをみいだす体験してもらおうと考えています。ドルッチャワークスの「お仕事体験」をとおして「何かの役に立っていること、だれかの役に立っていること」を感じてもらえればと思います。

### お仕事体験—その1 遊びのなかで自分を「表現」

#### 「こんなことできる」とパフォーマンス

〔こどもの城〕には、幼児から小・中・高校生まで幅広い年齢層の子どもが遊びに来ます。それぞれの年齢に応じて「お仕事体験」をしてもらうために、「仕事をする」「働く」ことの意味をもう一度考えてみました。

農業、製造業、サービス業など仕事の形はいろいろありますが、「働く」ことに共通するものは、働く人が社会の一員として認められること。それが、社会のなかで生きる喜びにつながっていくのではないかと考えました。

小さいお友だちには、スポーツ遊び、造形遊び、音楽遊びなどのプログラムに、いつもと同じように参加してもらいます。ちょっと異なるのは、遊んだ楽しさを自分のなかにしまっておくのではなく、「こんなことができるんだ」「こんなにつくった

よ」とみんなの前で紹介してもらいたいと考えていることです。自分を認めてもらう第一歩のパフォーマンスです。

アスリート、アーティスト、ミュージシャンなどの「たまご」として、発信したものが、周りの人たちに受け入れられ、温かい反響が返ってくれば、子どもたちの喜びになり、自信になります。一つのコーナーに参加することに、「お仕事」をしたあかしのポイントがもらえます。



### お仕事体験—その2 スタッフの仕事を手伝う

#### “働くこと”の喜びを感じる

小学生以上には、〔こどもの城〕の仕事体験するプログラムもあります。〔こどもの城〕のスタッフは、みんなが楽しく元気に遊ぶ姿を見るのが大好き。準備や運営などの苦勞も、ふきとんでしまいます。

遊ぶ側の楽しみではなく、遊びを運営する仕事をしている側の喜びを体験してもらうプログラムもあります。入り口での受け付けや館内の案内から、それぞれの遊びのコーナーでプログラムの説明をしたり、使うものをそろえたり—気持ちよく〔こどもの城〕で遊んでもらうための、さまざまな「仕事」を体験してもらいます。

多くの「仕事」は、たくさんの方がそれぞれの役割をもってかかわります。直接子どもとふれあって、遊びの指導をし

たり、いっしょに遊んだりする役割の人がいれば、遊びに使うものを準備したり、片づけたりする役割の人もあります。次のプログラムの準備のために、調べものをしたり、試作品を作ったりする役割の人もあります。どれも大切な「仕事」です。

それぞれの仕事をきちんと果たすことで、遊びのプログラムは充実したものになっていきます。遊びに来た子どもたちの喜びが大きくなれば、遊びのプログラムを運営している人の喜び、満足も大きくなります。小学生以上には、このような「お仕事体験」のプログラムもあります。

「働く」ことの大切さ、喜びなどを遊びのなかから身近に感じてもらうのが「東京渋谷発 ドルッチャワークス～こどもの城 DE お仕事体験～」です。



### 中・高校生のアレンジメントスタッフ

#### “仕事”をテーマに遊びを検討

“遊び”を作る活動自体が“お仕事体験”

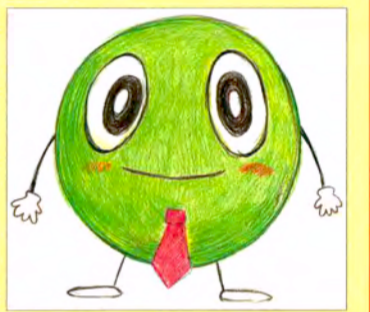
ドルッチャワークスでは、公募で集まった「アレンジメントスタッフ」の中・高校生18人が活動しています。10月22日に初会合を開き、どのような「仕事」をするか相談しました。

相談の結果、ある職業（働く）をテーマにした“遊びのプログラム”を自分たちで考え、運営する方向で作業を進めることにしました。それぞれの役割を考え、18人がコミュニケーションをとりあいながら協力して準備をすすめています。アレンジメントスタッフの活動そのものが、「お仕事体験」。毎週のように集まって、プログラム作りをしています。



### 「ドルッチャワークス」はだれでも参加できます

■日時■12月16・17日（10時～5時30分。入館は5時まで）  
※プログラムによって開催時間・参加方法が異なります。  
■参加方法■〔こどもの城〕の入館券があれば、どなたでも参加できます。入館するときにおわたす「ドルッチャカード」が参加証になります。「ドルッチャ・スマイリー」(右)の表示があるプログラムに参加して、いろいろな「お仕事体験」をしてください。小学生以上は、〔こどもの城〕のスタッフの仕事（受け付け、準備、運営など）も体験できます。  
くわしくは、館内にある「ドルッチャおしごと案内所」でおたずねください。



### 「こどもの城」に「赤ちゃん大集合」



赤ちゃんサロンスペシャル

開館記念・ファミリーウィーク特別期間恒例の「赤ちゃん大集合」が11月1日に開かれました。3か月～2歳の「赤ちゃん」とその保護者を対象にした「赤ちゃんサロンスペシャル」のほか、体育室や音楽ロビー、プレイホールなどでさまざまなプログラムが行われ、たくさんの親子が「ふれあい」を楽しみました。



ごろごろ ハイハイ



みんなで ニコリン

児童福祉施設給食用

# スキムミルク

きょうもおいしく  
いただきます  
ま～す!



### スキムミルクってなあに？

栄養価が見直されるスキムミルク

スキムミルク(脱脂粉乳)は、牛乳から乳脂肪(バター)を取り除いてつくります。スキムミルクの大きな特徴は、乳脂肪がきわめて少なく、低脂肪、低エネルギーであることから、飲用にも料理にも、さまざまなお菓子作りにも幅広く活用していただけます。さらに、良質なたんぱく質、カルシウム、ビタミンB2など、成長や健康に欠かせない栄養素がたくさん含まれているのも特徴です。

スキムミルクは、動物性脂肪をほとんど含んでいないので、生活習慣病予防に役立つ健康食品として高く評価されています。大人だけでなく子どもにも生活習慣病が増えている今こそ、低脂肪・低エネルギーのスキムミルクをじょうずに給食に取り入れ、子どもたちの健康づくりに役立ててください。

お問い合わせは TEL 03-3591-3245

財団法人 児童育成協会 児童給食事業部  
〒105-0003 東京都港区西新橋1-1-21 FAX 03-3595-2216  
児童給食事業部では、ニュージーランドの厳選された新鮮な牛乳から作った「スキムミルク」を無税で輸入し、全国の児童福祉施設に低価格で提供しています。

# こどもの城となかまたち

## 平成18年度第2回こどもの城児童厚生員等実技指導講習会 “遊びの専門職”のあり方探る

### 北海道から沖縄県まで29人が参加

平成18年度第2回こどもの城児童厚生員等実技指導講習会が10月18～20日に〔こどもの城〕で開かれました。北海道から沖縄県まで、全国各地で活動している児童館などの職員29人が参加。「遊びの専門技術 応用編～子どもの遊びに関わる専門職のあり方を考える～」のテーマのもと、参加者みんなで考え、意見を交換しながら「遊びの専門職」としてのあり方を探りました。

「児童健全育成と子どもの遊び」では、講師の西郷泰之次大正大学教授が、子どもの遊びや児童館の歴史を踏まえながら、児童館という“館(やかた)”にとらわれず、外での遊びを含めた広い視野を持つことの大切

さについて講義。そして、児童館館を利用する子どもだけではなく、地域の全ての子どもたちのための児童館であってほしいと、“館”主義からの離脱を説きました。

事例研究「子どもの遊び、援助のポイント」のワークショップでは、2つの事例について一人ひとりに対応の仕方やその理由を考えてもらい、4・5人のグループで話し合いました。“何を大切にしたいか?” “何を大切にしたいか?” “何を大切にしたいか?” — キーワードと



身近にある“もの”を使った遊びをグループごとに考えました

なるものを書きだし、それをもとに全員で子どもの遊び・援助のポイントを考えました。

「遊びのアレンジ力」のワークショップでは、身近にあるもの——ゴム風船、すずらんテープ、新聞紙、ひも(ロープ)、段ボールの空き箱、ポリ袋を使った遊びをグループごとに考えて発表。他のグループのメンバー

に遊びを体験してもらって、それぞれのグループが考えた遊びをみんなの目でチェックしました。

その後、「子どもの遊び、援助のポイント」で確認した事項を踏まえて、考え出した遊びをアレンジ。一つひとつの独立した遊びではなく、企画する側の意図を反映させた“流れ”をもった遊びのプログラム作りに取り組みました。

「子どもの遊びを広げる児童館力～子どもの遊び環境を考える」では、武藤陽子NPO法人冒険遊び場の会代表理事が、冒険遊び場「国分寺市プレイステーション」の活動を紹介。プレイヤーと呼ばれる大人がいて、子どもたちが木や土などの自然とふれあいながら、創造的に遊べるようにサポートしています、と紹介。“館”とは別の、遊びの環境について学びました。

「子どもたちの視点で、子どもたちのかたわらを歩む大人になりたい

### 【動くこどもの城】

#### レクリエーションゲーム大会の演出プラン～忍者マスター決定戦～

〔こどもの城〕の遊びのプログラムを全国の子どもたちに体験してもらおうと同時に、児童厚生員などにプログラム作り・運営の経験を伝える「動くこどもの城」——10月14・15日に「レクリエーションゲーム大会の演出プラン～忍者マスター決定戦～」をテーマに、千葉県佐倉市で開かれました。

14日は児童館などの指導スタッフを対象に研修会。15日は、子どもたち



を対象に、研修で学んだプログラムを実践。独自のアイデアも加えて志津コミュニティセンターで「忍者マスター決定戦」を開催。たくさんの子もたちが、忍者マスターに向けた修業のゲームを楽しみました(写真)。

と強く感じられる、とてもよい研修でした。「来館する子に目を向けてあげて、地域にも目を向けていけるような活動をしなければ」と

ました。改めて自分の仕事について考えることができ、とても勉強になりました」と参加者は感想をよせてくれました。



### 中西部アフリカの幼児教育専門家が視察に 造形遊びのプログラムも体験

JICA地域別研修教育「中西部アフリカ幼児教育」の研修の一環として、セネガル、ニジェール、マリ、ブルキナファソ、カメルーンの教員養成校の教授や郡レベルの視学官、教育行政官、園長、教員など15人が、視察のため10月7日に〔こどもの城〕に来館しました。事業概要の説明を受けてから、館内を見学。子どもたちが遊んでいるようすを熱心に見て回りました。さらに、紙を使った造形遊びのワークショップも実際に体験しました。

### 講座受講生も参加してミニコンサート “ガムランの魅力”をみんなに伝える

インドネシアの青銅の打楽器オーケストラ“ガムラン”のミニコンサートが、10月22日にアトリウムで開かれました。ガムランの魅力を知ってもらおうと、ガムラン講座受講生のほか、講座のOB・OG、指導している講師のみなさんも加わって演奏。踊りも披露。吹き抜けの広い空間にこだました音が、聞いている人の全身を包み込むように響きました。楽器体験コーナーでは、いろいろな楽器を順番に体験するなど、ガムランの響きを楽しんでいました。



### 走れ! キャッシュトレイン 床いっぱいに線路をレイアウト

広い場所でNゲージの鉄道模型を走らせて楽しむ「走れ! キャッシュトレイン～こどもの城鉄道模型運転会」。10月21～29日にフリーホールで開かれ、たくさんの人が鉄道模型の運転を楽しみました。

会場には、プラレールで自由に遊ぶコーナーもあり、小さな子どもたちが電車遊び。駅や踏み切り、鉄橋、トンネルなどの部品を使って、思い思いに線路を継ぎ足してレイアウトしていきます。マットいっぱいに広がった線路で電車遊びを楽しみました。

### キッズクラブ「ハロウィーン仮装大会」 「トリック? オア トリート?」

「キッズクラブ」の子どもたち(小1～4)が「ハロウィーン仮装大会」を10月28日に開きました。Tシャツやビニール袋などを使って思い思いに仮装を工夫。数人のグループに分かれて、「トリック・オア・トリート」と言いながら、館内を回って、お菓子をもらいました。



### 保育室に大きなハロウィーンかぼちゃ

保育室の廊下に、大きなハロウィーンのかぼちゃのちょうちん「ジャック・オー・ランタン」が飾られました。並んで立っている子どもたちと比べれば、その大きさが分かります。

### 「みんなの宝物」テーマに26作品展示

「みんなの宝物」テーマに26作品展示

### 全国児童館おりがみ作品展

全国児童館おりがみ作品展が、11月19日までギャラリーで開催されています。全国の児童館・児童センター26館が参加(壁面作品が11点、立体作品が15点)。「みんなの宝物」というテーマで作られた作品が展示されています(写真上)。

宝島の宝、みんなが住んでいる街(ふるさと)、私たち自身、身の回り

### 「サッカーフェスティバル2006」終わる FC東京コーチがサッカーの基本を指導

「サッカーフェスティバル2006」が、10月7～9日に体育室で開かれました。7・8日は、JリーグのFC東京のコーチが来館して「サッカークリニック」を開催。幼児(親子)、小学1・2年生、小3以上の3つのクラスに分かれてサッカーの基本やボールテクニックを教わりました。

簡単な動きでも、基本をおろそかにするとうまくできません。次々と出される課題をこなしていくうちに基本が身に付き、自然とボール扱いがうまくなっていきました。ボールコントロールができるようになると、よりサッカーがおもしろくなり、子どもたちは夢中になって取り組ん

### 【こどもの城】の講座・クラブ

12月8日10時から先着順に受け付け 平成19年1月から始まる〔こどもの城〕の講座の3期の受講生を募集します。

募集するコースの内容・開講日など、詳しいことはアトリウム総合案内講座受付係【03-3797-5666】へお問い合わせください。

12月8日10時から、先着順に受け付けします。

### 12月10日のファミリープレイタイムは新聞紙であそぼう

親子で遊ぶワークショップ「ファミリープレイタイム」——12月10日(12時30分～4時/プレイホール)は、「新聞紙であそぼう」。「新聞紙」を使って、遊びます。

### おりがみにつよくなる講習会開く

「おりがみにつよくなる講習会」が、10月29日に開かれました。児童館、保育所、幼稚園などで保育や遊びの指導にあたっている人など49人が参加。日本折紙協会講師の水島紀子さんの指導で、折った後に遊べる折り紙——はばたいたりする鳥などの折り方を教わりました。

### 保育関係者が行う 子育て相談研修会(第2回)開く

保育関係者が行う子育て相談研修会(基礎編・第2回)が、10月28日に開かれました。テーマは「連携」。

午前中は、厚生労働省の永瀬哲朗保育指導専門官から、保育所の歴史的経過を含めて最新の保育行政の動向の説明を受けたのち、神奈川県立保健福祉大学の山崎美貴子さんによる基本講義「近年の家族の状況」。

午後は、「連携の方法と技法」について山崎さんから重点講義を受けた後、こどもの城子育て相談研修会企画委員のメンバーが他機関と連携するときの事例を報告し、保育関係者が行う子育て相談について考えました。

### 「クリスマス郵便はお早めに」(40分)/Norman McLaren 監製、【マリ】(24分44秒)/Bernard Longpre 監製、【動物映画】(9分48秒)/Grant Munro, Ron Tunis 監製、【クリスマス物語】(7分59秒)/Evelyn Lambert 監製

クリスマス郵便はお早めに(40分)/Norman McLaren 監製、【マリ】(24分44秒)/Bernard Longpre 監製、【動物映画】(9分48秒)/Grant Munro, Ron Tunis 監製、【クリスマス物語】(7分59秒)/Evelyn Lambert 監製

■青山劇場 ☎03-3797-5678 http://www.aoyama.org

**青山劇場**

- Night Among The Stars「島健 with FRIENDS」～ Super Sessions～  
▽11月21日▽6,800円 (問) 03-5720-9999
- SUPER COLLABORATE SHOW 「Mr. PINSTRIPE(ミスターピンストライプ)」  
▽11月24～26日▽10,000円 (問) 03-3498-9999
- テンセイクンブー～転世煮鍋～  
▽12月2～20日▽S席=9,500円、A席=8,500円 (問) 0180-993-140
- アニークリスマスコンサート  
▽12月23・24日▽S席=5,500円、A席=4,500円 (問) 03-3498-9999
- Dance Noel 2006 クリスマスの贈り物  
▽12月26日▽1階席=4,000円、2階席=3,500円 (問) 042-572-9029

**インフォメーション INFORMATION**

●第5回自主公演 集団 日本舞踊 21 花柳照余泊  
▽11月24～26日▽5,000円 (問) 03-3485-5832

●青山円形劇場プロデューサー「ア・ラ・カルト」～後者と音楽家のいるレストラン  
▽12月1～26日▽6,800円 (問) 03-3797-5678

●第19回こどもの城・キリン・ファミリーオペレッタ「タントさんのふしぎなレストラン～野菜の国から SOS～」  
▽平成19年1月3～8日▽2,800円 (問) 03-3797-5678

●アリ to キリギリス live「Doughnut(ドーナツ)」  
▽11月11・12日▽3,500円(当日=3,700円) (問) 03-5434-0750

●中西俊博 Leapingbow 2007 Cool Groovin' With 8 Violins  
▽1月20日▽6,000円 (問) 03-3797-5678

●和夫ようこコンサート  
▽平成19年1月19～28日▽S席=10,000円、A席=8,000円 (問) 0797-83-6000

**青山円形劇場**

●BURN THIS～焼却処分～  
▽11月17～22日▽7,800円 (問) 03-3498-9999

**Bスタジオの催し**

□11月19日□  
声優による朗読と音楽のコラレーション  
おはなしコンサート シャーロットのおくりもの  
1時30分～2時、3時30分～4時  
子ブタとクモと少女がおりなす、楽しくてわくわくするような「シャーロットのおくりもの」。世界中で愛読されているおはなし。キーボード演奏をバックに、声優の兵藤まことさん、安井邦彦さんが朗読します。

□11月26日□  
不思議な映像実験室 絵が動いてみるおもちゃの展示とワークショップ 11時～5時  
映画やビデオのルーツ「動いて見えるおもちゃ(視覚がなんい)」の、さわって、見る展示と3種類のワークショップ。  
ソートロープを作ろう (11時30分～12時30分)  
ピンホールカメラを作ろう (1時30分～2時30分)  
フィルムに絵を描こう (3時30分～4時30分)

□12月3日□  
手作り楽器のワークショップ かつこう笛  
1時30分～2時、3時30分～4時  
フィルムケースを使って作ります。幼児から参加できます。時間内随時受け付け。

□12月10日□  
こどもの城映画館 カナダのアニメーション  
11時35分、1時35分、2時35分、3時35分  
世界的に高い評価を得ているカナダのアニメーションを上映。

**施設見学**

□10月4日＝広島県立賀茂高等学校2年生5人。総合的な学習の一環として職場体験学習のため来館。保育士・幼稚園教諭をめぐり「幼児の発達について」「子どもと遊び」について学習。

**おももしろビデオ館** 金曜日 3時30分～4時 Bスタジオ

親子で楽しむ「ミニビデオシアター」。2～4歳くらいの幼児向け作品を選んで上映。

(ちいさなためのおはなし)  
11月17日: すてきな3にんぐみ  
ハロルドとふしぎなぼうけん  
24日: ロージーのおさんぽ  
ハロルドとまほうのくにへ

(冬のおはなしとクリスマス)  
12月 1日: ジョニーのかぞえた  
ドリアンのノーマン  
8日: ビーエルとライオン  
ゆうかんなアイリーン  
15日: モリスのまほうのふくろ  
マックスのクリスマス  
22日: マドレーヌのクリスマス